

# 北中かわら版

「北中かわら版」は地域医療連携のための広報誌です

## 北陸中央病院理念

「人間愛に基づいた医療を通じて  
社会に貢献します。」

### 基本方針

1. 安全には細心の注意を払い、安心の医療に努めます。
2. 心のふれ合いを大切にし、人権を尊重します。
3. 情熱と生き甲斐をもち、常に前進を図ります。
4. 小矢部市の中核病院として急性期と地域医療の共存を果たします。
5. 公立学校共済組合員や地域の人々の健康管理事業に力を注ぎます。
6. 健全な経営に努めます。

● 発行は、2, 3, 5, 6, 8, 9, 11, 12月です。「あいの風ほぐりく」が発行される月はお休みをいただきます。

● 次回は令和元年6月発行を予定しています。

水平な虹



「環水平アーク」という現象で、上空に出来た氷の薄い雲に太陽光が当たって屈折することで起こる現象で、太陽の高さが一定の条件下にないと起こらないため、まれな現象とされています。

## 地域医療連携センターよりご挨拶

～ 日頃より大切な患者さんをご紹介いただき、  
誠にありがとうございます ～



後列左より 渡辺看護師、桐MSW、竹島係員、山口係員(新)、  
中列左より 中島看護師、寺口臨床心理士(新)、田中臨床心理士(新)、寺田係員(新)  
前列左より 前田主任MSW、藤堂センター長、牧野副センター長(新)

藤堂センター長を中心とした地域医療連携センターは、4月より新体制となりました。新たに牧野(副看護部長)が副センター長となり、さらに、臨床心理士の寺口・田中の2名、係員の山口・寺田の2名が加わり総勢11名の大所帯となりました。フレッシュな新任メンバーだけでは心もとないとお思いでしょうか、もちろん、地域連携に強みのあるベテラン勢もそろっております。(中島看護師、渡辺看護師、前田主任社会福祉士、桐社会福祉士、竹島係員)

窓口業務では看護師と係員が正面受付左側で、紹介患者さんや相談の対応を行っております。入退院支援相談業務では、看護師と社会福祉士がいつでも相談に対応できる体制を取っております。これまで以上に医療・看護・介護・福祉の面からのサポートを行い、患者さんにとってより適切な介入・支援につなげていきたいと考えております。

また、今年度から臨床心理士が入院患者さんの意思決定支援に介入することとなり、それぞれの方に適した治療法をどのように提供すべきかについて共に考えることを開始いたしました。

患者さんが安心して生活を送れるよう地域のかかりつけの先生方とこれまで以上に連携を強化し地域包括ケアシステムを進めていくよう努力して参りますので、今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

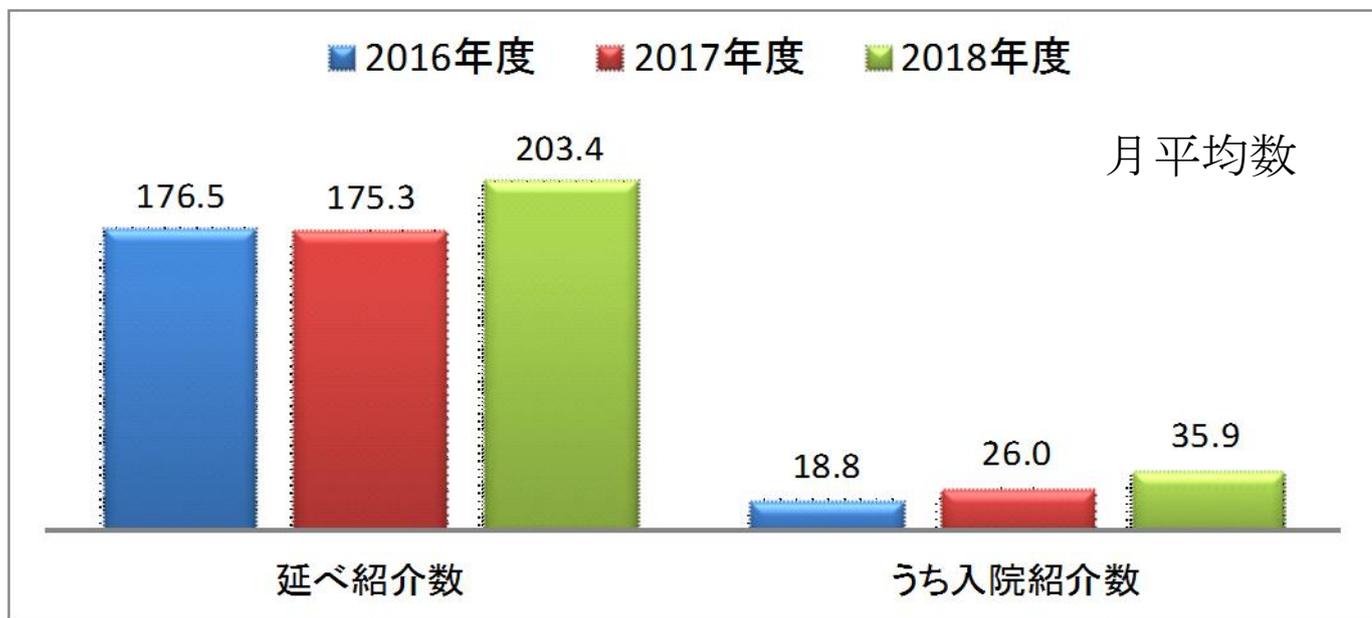
(副センター長：牧野昌美 記)

## 地域医療連携紹介実績

2018年度の延べ紹介数は、2,441件（市内：1,569件、市外：872件）でした。

そのうち入院された紹介数は、431件（市内：257件、市外：174件）でした。

たくさんのご紹介ありがとうございました。今後ともよろしくお願いたします。



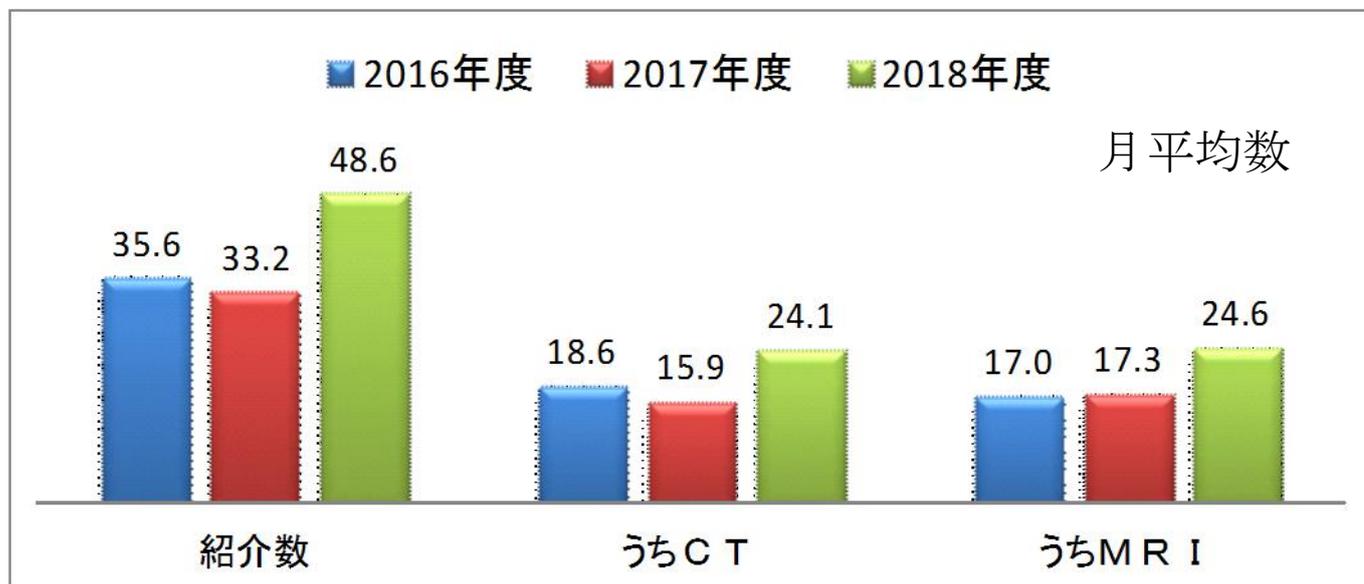
## 放射線科紹介検査実績

2018年度の紹介検査件数は、583件

CT 289件（2017年度+48件） MRI 294件（2017年度+87件）

CT装置は2016年9月に新しくなり、より低被ばくで、より高画質な画像をご提供出来るようになっております。フィルムからCDへの画像提供にいただければその効果をより実感していただけたと思います。

なお、フィルム出力装置の老朽化により、万一故障があった場合には修理も困難な状況にあります。この場合、CDでの画像提供となりますのでご理解くださいますようお願いいたします。



# 新任医師紹介

平成31年4月1日付 着任

今年度より北陸中央病院に新しく着任した常勤の医師を紹介いたします。



## 池田 大助

(いけだ だいすけ)

泌尿器科部長



平成31年4月、北陸中央病院に赴任いたしました。

昭和43年2月生まれ（51才）、石川県小松市出身、平成4年金沢大学医学部を卒業し同大学泌尿器科学教室に入局、以後関連病院を転々とし、13年前に厚生連高岡病院に赴任、10年前診療部長を拝命し、臨床に明け暮れる生活を過ごしてまいりました。定年までこの激務を続けることは体力的精神的に難しいと思い、末娘が大学入学にて親元を巣立ったのを機会に当院への転勤をお願いした次第であります。

当院での診療は想像通りで、高齢者の排尿管理（排尿困難、頻尿尿失禁、尿道カテーテルの管理など）、尿路結石の診療、健診で指摘された血尿や尿路異常の原因精査、前立腺癌疑い症例（PSA高値など）の診断やホルモン療法、などが主な診療内容になろうかと存じます。一人医長であり、大きな手術、抗癌化学療法・免疫療法などの薬物療法、急性かつ重症の尿路感染症例の対応は不能です。しかしながら、経尿道的手術（前立腺肥大症、表在性膀胱癌）、尿路結石に対する体外衝撃波結石破碎術、包茎（成人）や陰嚢水腫などの小手術などは、積極的に取り組む所存であります。地域のかかりつけ医の先生方と連携し、患者さんに満足していただける診療を提供したいと考えております。よろしくお願いいたします。



## 今川 智之

(いまがわ ともゆき)

小児科医長



皆様はじめまして。今年度から北陸中央病院の小児科に参りました今川 智之と申します。実家は東京都で、富山大学医学部を卒業し、栃木県の自治医科大学で初期研修を行いました。そのまま自治医科大学の小児科に入局し、小児科の研修を行いました。

小児全般の勉強を行い、入局 4年目から消化器肝臓チームに所属していました。小児科および成人の消化管内視鏡検査のトレーニングも受けたので、当院でも内視鏡検査を行っていきたくております。また、食物アレルギーや低身長の子どもの精査の負荷試験なども行っていきたくて考えています。

小矢部市を初めとした県西部の小児医療を支えていきたくておりますので、今後とも末永くよろしくお願いいたします。

## 北中かわら版

発行日: 令和元年5月17日

編集: 広報委員会



公立学校共済組合  
北陸中央病院

〒932-8503

富山県小矢部市野寺123

電話 0766(67)1150

FAX 0766(68)2716

## ご案内

ケーブルテレビの「おやべランド」のコーナーで、昨年に引き続き『健康サポート』番組を放送します。

第14回は5月20日(月)～5月26日(日)まで放送予定の藤堂地域連携センター長の「冠動脈CTについて」です。

## おやべケーブルテレビ「健康サポート」番組 2019年度の年間スケジュール

回	放送	担当科	氏名	タイトル
13	4/15～4/21	整形外科	池渕 公博	腰部脊柱管狭窄症について
14	5/20～5/26	内科	藤堂 康宏	冠動脈CTについて
15	6/17～6/23	放射線技術科	中村 茂	胃がん検診について
16	7/15～7/21	医師会	大浦 千歌	訪問看護ってなに？
17	8/19～8/25	看護部	相川 智優紀	「足のお悩み解決します」一生歩ける足のケア
18	9/16～9/22	外科	亀水 忠	ピロリ菌について
19	10/21～10/27	看護部	荒俣 ゆかり	冬に流行する感染症について
20	11/18～11/24	医師会		
21	12/16～12/22	検査科	高宮 茂実	睡眠時無呼吸症候群と検査について
22	1/20～1/26	脳神経外科	二見 一也	脳卒中について
23	2/17～2/23	泌尿器科	池田 大助	泌尿器科診療について(仮)
24	3/16～3/22	医師会		

北陸中央病院ホームページはQRコードでも検索出来ます。

